

中学校最大の行事は卒業証書授与式。式典の雰囲気とその学校の全てが凝縮されています。



**HERO**  
NEWS FROM 1-2

新発田市立七葉中学校  
1年2組学級便り  
平成30年2月23日  
No. 22  
文責 加藤育志

## 思いを形に

専門委員会の引継ぎが行われ、卒業式が近づいてきました。来週はいよいよ全校卒業式練習が始まります。振り返ってみると、委員会や体育祭、部活動など、あらゆる場面で3年生が全校をリードしてくれました。七葉中の伝統を引き継ぎ、丁寧に1年生に伝えてくれました。その感謝の気持ちを卒業式で表しましょう。具体的に在校生として何ができるのでしょうか？

- ・国歌、校歌、全校合唱で精一杯歌う。
- ・姿勢に気を付け、そろって返礼をする。
- ・一生懸命拍手をする。
- ・先輩の姿を目に焼き付ける。

などなど。主役となる3年生のために、厳かな雰囲気を作るのは在校生です。厳粛で張り詰めた緊張感とそこに臨む姿勢が思いの強さの表れであり、七葉中の力です。来週から始まる卒業式練習から、気持ちを作って臨みましょう。



### << 学年朝会のスピーチ「3年生との思い出」>>

3年生との一番の思い出は、卓球の時に最初に打ち方を教えてもらったことです。おかげでしっかりと練習ができました。3年生と試合をしたら、とても強かったです。その後も楽しくプレーをして、練習を重ねることで少しやりあえるようになってよかったです。



3年生との思い出は、引退したにも関わらず、部活に来てくれることです。特に夏休みの部活は暑かったし、きつかったけど、3年生が笑わせてくれたり、励ましてくれたりしたので、部活が楽しくできました。今も3年生が部活に来てくれるので、とてもいい練習になっています。

### << メッセージをもらいました >>

3年生からは1年生あてに寄せ書きをいただきました。丁寧に気持ちのこもったメッセージであふれています。



## << 卒業で一句 >>

日本語の時間に俳句を勉強しています。卒業する三年生との思い出を俳句にして表現しました。俳句なので、①季語を入れること、②限られた文字数で情景が浮かぶような作品を作ること、③極力説明にならないように工夫すること、などを意識しながら作りました。一部を紹介します。

三年生 新たな春風 気持ち押す	夏休み 何度も響く 応援歌	炎天下 汗水たらし 頂点へ	桜咲く 彼らのゆくてに 光あれ	泣かぬなら泣かせてみせよう 卒業式	炎天下 闘志いだきて マウンドへ	秋近し 壁を堺に 響く声	忘れない 夏めく日々の 大会を	春来れば 別れてしまえど 夢の道
-----------------------	---------------------	---------------------	-----------------------	----------------------	------------------------	--------------------	-----------------------	------------------------

## << 熱戦 バasketボール >>

体育の時間にBasketボールを学んでいます。最初はルールもよくわからず、トラベリング続出でしたが、徐々にゲームらしくなってきました。22日には1組とのクラス対抗戦を行いました。初めて見た田澤先生も驚いていました。すごいのは全員が一生懸命にボールを追っていること。ディフェンスとオフェンスの切り替えが素早いこと。これは日常生活にも通じる大切な力です。



残念ながら試合は1組の勝利です。シュート力の差でした。



## << 総復習テストがあります >>

期末テストが終わり、ほっとしているところですが、次のテストが迫っています。それは3月7日(水)に行われる総復習テストです。この日は公立高校一般選抜の学力検査が行われる日です。同じ日、同じ時間に1・2年生もテストを設定してあります。すでに範囲表は配布済みです。何も準備をせずに当日を迎えることのないようにしましょう。